

中小企業のIT導入・活用に関する調査（2021年1月調査）

調査要旨

1 IT導入活用状況 …約6割の企業がIT導入を実施または検討中

ITの導入・活用状況について、「実施している、または検討中」と回答した企業は全体の59.5%、「非実施、検討していない」と回答した企業は全体の40.5%となり、約6割の中小企業が何らかの形でIT導入・検討を実施。

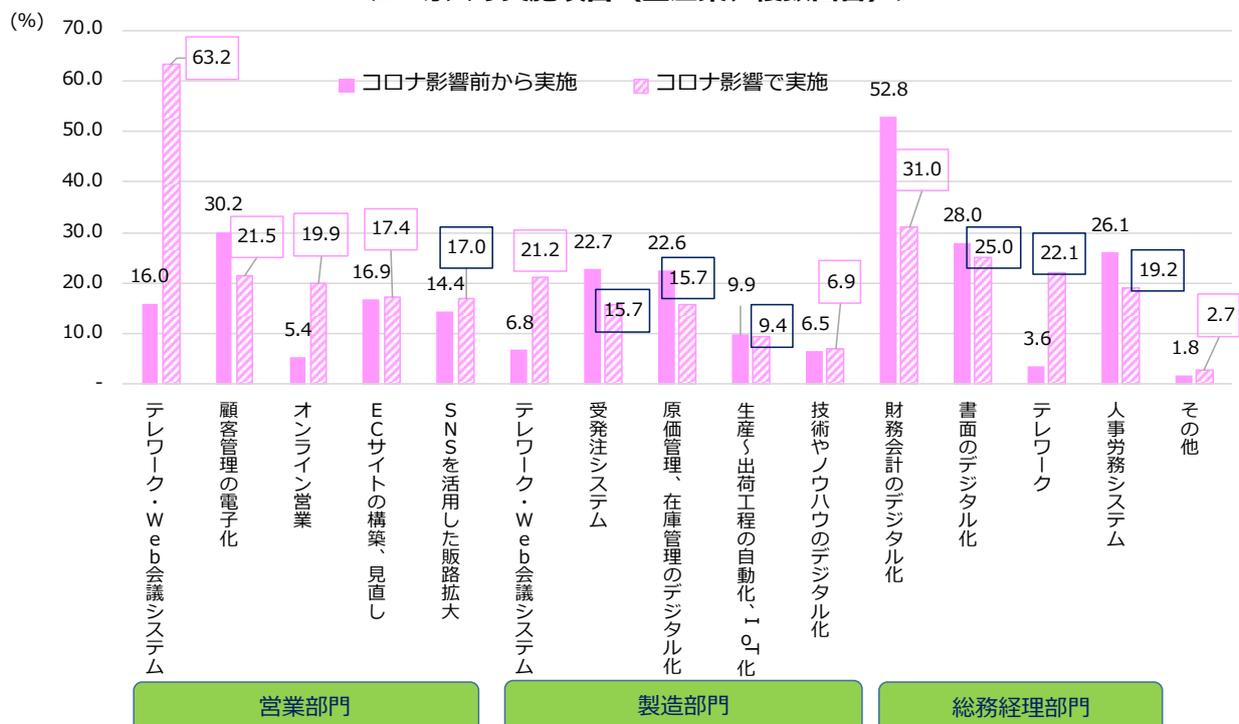
2 IT導入の実施項目…コロナ前後で営業部門の「テレワーク・Web会議システム」実施率が大幅上昇

各部門でのIT導入の実施項目について調査を実施。新型コロナウイルスの影響の前後で特に変化のあった項目は営業部門の「テレワーク・Web会議システム」の導入で、IT導入を実施・検討している企業の63.2%が実施。次いで回答比率の高い、「財務会計のデジタル化」ではコロナ影響前から実施の回答比率がより高く、コロナ影響にかかわらず中小企業で導入比率が高い。

3 IT導入の制約・ネック…「人材の不足」の回答割合が最も高い

ITの導入活用を実施・検討していないと回答した企業に導入の制約・ネック事項について聞いたところ、「人材の不足」が最も高く、次いで「社内の体制や仕組みが不十分」、投資費用（含ランニングコスト）の順に高かった。

<IT導入の実施項目（全産業、複数回答）>



▼詳細は別添をご覧ください。 → [「中小企業のIT導入・活用に関する調査（2021年1月）」](#)